

「値段の高いお酒」観察

Watching "Expensive" Saké

チャーオ、シーナです。●清酒は、中国や香港向け輸出、それにインバウンド需要で価格の高い商品が好調なようです。ジャパニーズウイスキーも世界的な人気で、国内外向けともに高額の商品が出ています。日本ワインも、今や大手ブランドを中心にフラッグシップブランドは1本1万円越えですね。●20年ほど前の高価なお酒は「イレモノが高価」（舶来クリスタルボトルや有名陶芸家の陶器など）の場合も多かったですが、今は「ナカミが高価」の時代になっています。今回は、清酒・焼酎・ワイン・ウイスキーなどで、高額商品を観察してみました。（pictures = Sienna K. Emiri）

約 5,000 円 ~

5,451 円
永井酒造 水芭蕉 PURE
720ml 13%

\$45.00
Brooklyn Kura (USA)
Grand Prairie - Junmai Ginjo
750ml 16%



8,500 円
薩摩酒造
SLEEPY ELEPHANT
720ml 34%

Shochu
Awamori
Liquor

5,500 円
ヴィラデスト
ヴィニユロンズ
リザーブ
メルロー
750ml



Wine

6,600 円
勝沼醸造
アルガブランカ
イセハラ
750ml



4,500 円+税
ニッカ カフェ ジン
700ml 47%

Whisky
Spirits

4,455 円
尾鈴山蒸溜所
OSUZU GIN
700ml 45%



13,200 円
白鶴 超特撰
天空 袋吊り 純米大吟醸
720ml 16%



16,500 円
醸し人九平次
彼の岸 (ひのきし)
2021
720ml 16-17%



1 万円 ~

14,300 円
IWA 5
アッサンブラージュ 3
720ml 16%



15,400 円
TAKANOME
720ml 16%



15,400 円
八海山 純米大吟醸
金剛心 浩和蔵仕込
800ml 17%



11,000 円
江戸時代の白雪
復刻酒
200ml x 2 本



11,000 円
七賢スパークリング
杜ノ奏 (もりのかなで)
720ml 12%



11,110 円
宝酒造
一刻者 十年貯蔵原酒
720ml (陶器) 36%



13,200 円
林農園・五一ワイン
貴腐ワイン
375ml



22,000 円
マンズワイン
ソラリス
マニフィカ 2015
750ml



16,200 ~ 22,000 円
(ピンテージによる)
シャトー・メルシャン
梔子 オムニス
750ml



16,500 円
サントリー
フロムファーム
登美 赤 2017
750ml



11,000 円
濱田酒造
なこ
720ml 37%



11,000 円
三和酒類
IICHIKO 40
750ml 40%



10,000 円
イチローズモルト
ICHIRO'S MALT
Malt & Grain
World Blended Whisky
LIMITED EDITION
700 ml 48%



17,600 円
マルス シングルカスク
駒ヶ岳
AGED 9 YEARS
Cask No.1665
700ml 55%



13,750 円
シングルモルト 嘉之助 2022
LIMITED EDITION
700ml 59%



19,000 円 + 税
シングルモルト 長濱
シェリーモスカテルカスク
カスクストレングス バッチ
1797
500ml 50.4%



23,500 円
エッセンス・オブ
・サントリーウイスキー
ライスウイスキー
500ml 56%



3 万円 ~

38,500 円
Sake Hundred
百光 BYAKKO
Crystalline Sake 2022
720ml 15.7%



33,000 円
沢の鶴
大吟醸 「加乗ム」
(かじょうし)
1.8L 16.5%



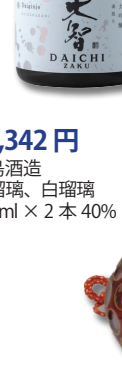
44,000 円
朝日酒造
継 (つぐ) -tsugu
720ml 16%



38,500 円
瀬祭
磨き その先へ
720ml 16%



33,000 円
作 (ざく)・大智 (だいち)
720ml 17%



46,342 円
霧島酒造
赤瑠璃、白瑠璃
900ml x 2 本 40%



6 ~ 8 万円
(ピンテージによる)
オーバスワン
(USA)
750ml



550.00€
(パリ LMDW の販売価格)
ニッカ・竹鶴 17 年
NIKKA 17 ANS TAKETSURU
700ml 43%



10 万円 ~

248,000 円
桶野川
純米大吟醸 光明 山田錦
720ml 15%



976,000 円
堀江酒場
ヴィンテージ 2016 夢雀
720ml 16%



385,000 円
新澤醸造店
零響 (れいきょう)
-Absolute 0
500ml 16%



20 万円+税
チョーヤ
十八年熟成「漆」-URUSHI-
梅原酒
720ml 18%



10 ~ 15 万円
(ピンテージによる)
シャトー・マルゴ
(France)
750ml



60 ~ 70 万円
(ピンテージによる)
シャトー・ベトリウス
(France)
750ml



239,800 円
黒龍
純米大吟醸
無二 2015
720ml 16.4%



**希望小売価格 16 万円
実勢価格 130~170 万円**
サントリー 山崎 25 年
700ml 43%



£28,000.00
(ロンドン
Whisky Exchange
の販売価格)
軽井沢 34 年
Karuzawa 34 Year Old
Cask #3668
700ml 58.8%



シーナの私的考察

明治時代、鹿鳴館では好んで高価な輸入品の「シャムパン」が飲まれたそうです。DNA は受け継がれるのか、今の日本人もシャンパーニュが好きですね。フランスのシャンパーニュは平均的に「極めて高価なお酒」(※)ですが、シャンパーニュ協会の年次報告では、輸出先 1 位は (金額でも量でも) アメリカ、2 位は英国、日本はそれに続く 3 位です。近年は他国にその座を譲ったようですが、一時、日本は「ドンパレニオンを世界で一番消費する国」であったそうです。(※ 2022 年の貿易統計によれば、日本に輸入されるスパークリングワインの主要 3 か国の 1 本当たり輸入単価は、フランス 3,362 円、イタリア 521 円、スペイン 368 円。フランス産スパークリングが圧倒的に高価です。そして輸入されるフランス産スパークリングの過半がシャンパーニュです。)

ドンパレニオンも、上の写真のマルゴやベトリウスも、その製品は「高額品のみ」で、ブランド自体がプレミアム。ルイヴィトンやシャネルも、商品は「高額品のみ」で成り立つブランドです。一方、日本のサントリーや多くの大手清酒蔵元は「大衆商品が主体」で、その一方で「高級品も出す」というスタイル。ブランド自体がプレミアムというわけではありません。スーパーでは 1 本数百円のお酒をたくさん売っているブランドが、1 本 1 万円以上の商品も売れる、というのは、なかなか難しいマーケティングだと思います。

日本でも「フランス型プレミアムブランド」に挑戦できる環境が整ってきたと思います。一部の地酒やドンパレニオンの醸造責任者だったジョフロワさんの「IWA サケ」また、ウイスキーでも輸出を主体にしたブランドでは高額商品のみを出すことで、ブランド自体・会社自体をプレミアム化しようとしていますね。また、ファブレス・ブランドの「Sake Hundred」や「TAKANOME」も高額商品のみで、ブランド構築をしているようです。

日本でもフランスでも、高価なお酒商品を展開するうえでは、世界市場で売ることが必須です。しかし実は日本国内にも「相当大きな高額品市場」があると思います。日本は世界第 3 位の経済大国ですし、冒頭に記したシャムパンの需要などは、高額なお酒を消費する一定の市場が日本にある事を示しています。フランスのシャンパーニュの場合も、輸出は重要ですが、量の 44%、金額の 37% はフランス国内向けです。

text = S. Emiri + 2neo K

●メーカーが定価を公開している場合はその価格、そうでない場合はネットで見た標準的な販売価格を記載
●表示価格は税込み、そうでない場合は「+税」と表示 ●ネットやカタログなどから取り込んだ画像で構成しています